



ちよっとためになる お金 の話

こんにちは。FP（ファイナンシャルプランナー）角山です。

住宅購入で具体的に考えることは、4つとお伝えしました（コラムNo.8参照）。

- 1 資金計画
- 2 住宅ローンのご返済
- 3 生命保険
- 4 火災保険

今回は③目の生命保険です。

そもそも、自分で生命保険に加入する時期や見直しをした方がよい時期は6回あると言われております。

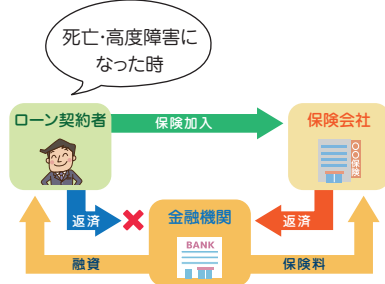
- ① 就職した時
- ② 結婚した時
- ③ 子どもが生まれた時
- ④ 家を購入した時
- ⑤ 一番下のお子様在学校を卒業して働き始めた時
- ⑥ 老後を迎えた時

家を購入する時は、住宅ローンを組まれる方が多いと思います。

ほとんどの金融機関では、住宅ローンを組む時に団体信用生命保険（以降は団信）と言う保険への加入を必須にしております。そもそも団信と何か？

団信とは、住宅ローン契約者が死亡もしくは高度障害状態になると、保険会社が住宅ローンの残債を全額返済してくれる仕組みです。

団体信用生命保険（団信）とは



住宅購入は、人生の中で一番高い買い物と言われています。住宅ローンの契約者に万が一があると、残ったご家族の負担が大きくなり、最悪、住宅を手放さなければいけなくなる可能性もあります。そのような状況を避けるために団信があります。

ではなぜ、家を購入した時に生命保険の見直しをすべきなのでしょう。詳しくは、次号お伝えします。また良かったら、来月も見てくださいね！

HUG HUG特典 無料相談は要予約
角山先生と1対1で相談（相談時間：1時間 無料）
&
家計診断（ライフプラン）作成プレゼント

無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。
①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を明記し、「info@hughug-town.com」までお送りください。



角山 大尚

約18年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくのかをアドバイスしている。